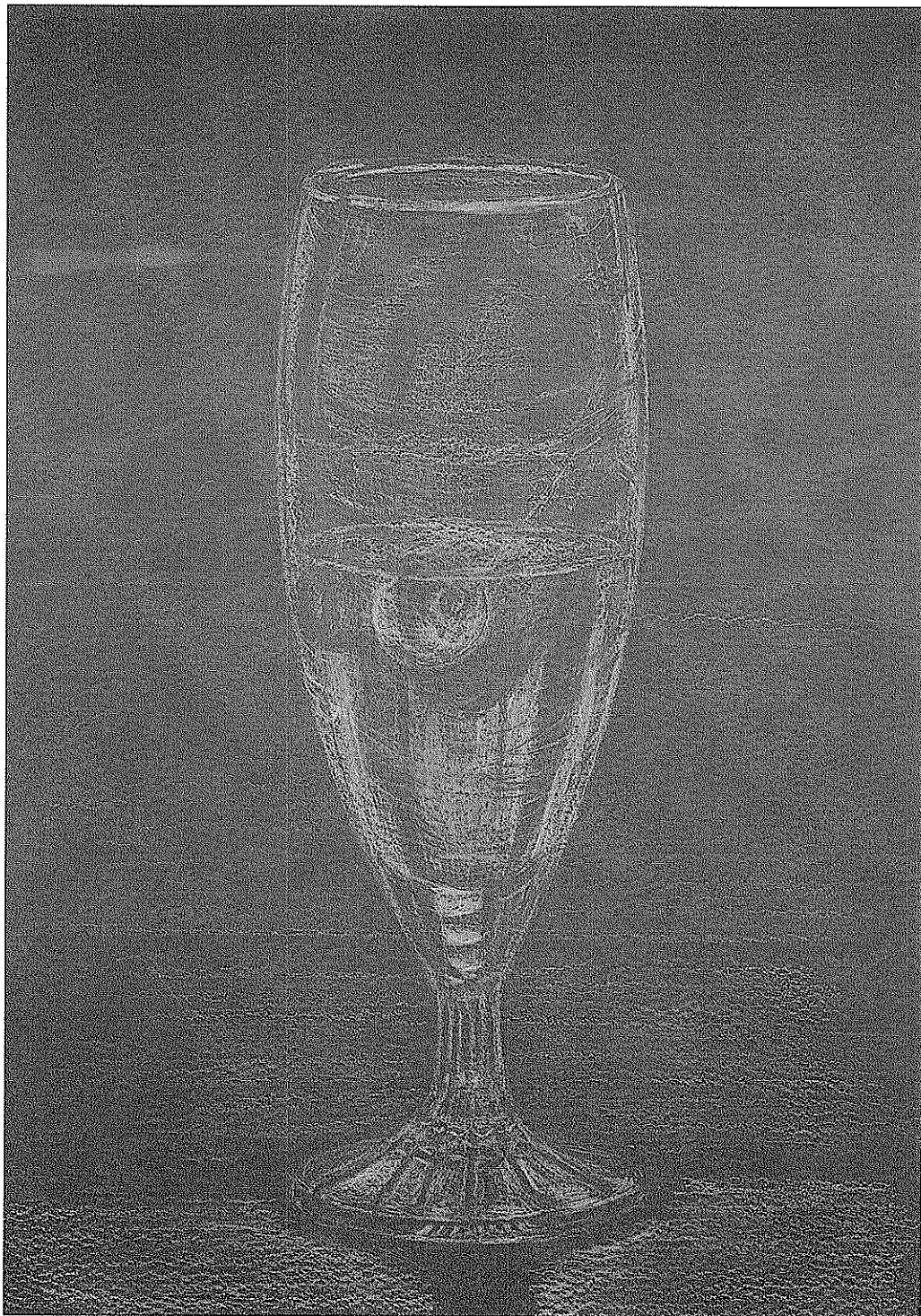


No.54 2011.3

PTA会報 高山

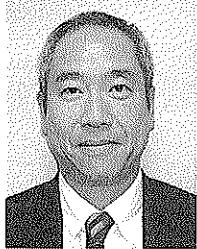


松江東高

## 目 次

○ P.T.A副会長挨拶	1
○ 教頭挨拶	3
○ 卒業生に贈る言葉	4
○ 後期部活結果一覧	8
○ よぶなえ・P.T.A会務報告	12
○ ガーデニング講習会・編集後記	14





## 「積極的な考え方を持つこと」

PTA副会長 二 村 真

日頃から本校PTA活動につきましてはご理解とご協力を戴き心からお礼申し上げます。

さて、今日日本では、戦後の高度成長の後遺症で、政治的、経済的に、閉塞状況にあり、「構造改革」が叫ばれています。しかし、それが極端な弱肉強食の社会をもたらし、行き場を失った人達が自暴自棄になり衝動的な犯罪（過ち）を犯してしまったケースが多く見られるようになります。

その動機が短絡的で「自分を終わらせたい」とか「世の中が嫌になった。生活に疲れた」といった自己中心的なものの考え方で罪も無い多くの一般の市民が巻き添えになり、「ああ、この事件もか」と心を痛めることができます。

犯罪に限らず現代の社会を生きる人々の多くが自己中心的に見えるのは私だけでしょうか。自分が物事に接し失敗した時に「他の要因があるから失敗した」と言い訳をする。自分の失敗を他人に転嫁し、自分には責任が無い様に思いたい。こうした思いの繰り返しが自己中心で人を思いやる事ができない人々を多くしているように思えます。

実は私も日常生活で自己中心的な行動を取っていることがあります。車の運転等が良い例です。

周りの状況を考えず進入路をふさぐ、信号が黄色または赤色でも交差点に進入するとかです。特に信号機の無い横断歩道で、歩行者が車の止まるのを待つていてもかかわらず通り過ぎることがあります。法規上は必ず停止しなければなりません。

自動車運転免許の路上試験では停止しないと即、試験中止になります。

こうした大人の行動を日頃から子供達はしつかり見ています。手本を示すべき大人が約束や決まりごとを自ら破っています。これでは一向に良い社会になることはありません。子供達は大人の行動に習い、上辺だけの体裁を取り繕うその場しのぎの利己的な行動に走るのではないのでしょうか。

こうしたことが繰り返されていく中で、今すぐ私達が直していくこともあります。それは、まず身の回りの小さな事から取り組んでみること。例えば身近な所から「あいさつ」をしてみる。家族、隣近所、学校、職場から実行してみる。しかし、いざ実行しようとすると結構ためらってしまう。結果的には、上司や同僚のアドバイス、

いタイミングをはずし益々実行しづらくなります。もし相手があいさつを返してくれなかつたらどうしよう。恥ずかしい思いをするのではないかとか考えがちですが、まずは試してみる事が重要です。自分がその気になつて取り組むとその考え方ひとつで次の行動に移ることができます。

考え方があれば、行動が変わる。

行動が変われば、習慣が変わる。

習慣が変われば、人格が変わる。

人格が変われば、運命が変わる。

運命が変われば、人生が変わる。

これは幸せになるヒントとして社員教育の際良く紹介されるインドのある宗教の格言です。要するに自分の気持ちの持ちようひとつで人生を変えることができるということを言っています。

私は今までいろいろなトラブルや問題にぶつかり、また、失敗を繰り返し関係する人々に迷惑をかけてきました。性格的に忘れやすい所もありますが結構短期間で気にならなくなることもあります。その時点では非常に悩み苦しみました。問題から逃げようとすると更に物事が大きくなり收拾がつかなくなるような事もありました。自分がまいた種（問題）を他人のせいにしがちなところもありました。結果的には、上司や同僚のアドバイス、

家族の支え等により何とか問題を解決し今に至っています。そして、その失敗が経験となり物事を考える上で非常に役に立っていると思います。

### ◎トフブルは生きている証拠!!

「問題にぶつかったからといって、自分の価値が下がるわけではない。成長する限り、問題は起こって当然なのだから、何も気にする事は無い。」

### ◎失敗とは「未解決の問題」に過ぎない!!

「積極思考人間は、自分で描いた種を自分で刈り取るのは当然だと前向きに考えるが、不可能論者は、自分の不遇を他人のせいにする傾向がある。自分を犠牲者だと考える。」

『人性なんて不公平なもの』『貧乏くじを引いてしまった』『誰も俺の苦しみなんかわかっちゃくれない』

『積極的な人間は行動の軌道修正をして危機を乗り越え、新しく知恵と力を身につけ、より大きな成功へと歩き続ける。』

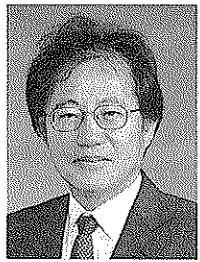
ロバート・シュラー著

「いかにして自分の夢を実現するか」より

失敗は成功の母、決して恥ずかしい事ではありません。小さなことからチャレンジし成功体験を積み上げる。少々の失敗にへこたれない。失敗は今まで自分が分からなかつた事を教えてくれるチャンスです。気持ちの切り替え。積極思考で物事を考えれば世の中の見方が変わつて行きます。

日頃から目標を掲げ積極的にチャレンジし失敗し自分を磨いていきましょう。人生は考え方ひとつで楽しく有意義にする事ができると思います。





## 卒業に寄せて

教頭 齋藤雅典

卒業していく三年生について、私の頭にすぐに思い浮かぶことは東雲祭のことです。

体育祭は、猛暑のために大幅に競技が縮小されました。出場する競技がなくなってしまった生徒もいたはずです。最後の東雲祭であった三年生にとっては辛いことだったと思います。しかし、心の不満を外には見せません。見せたのは、短くなつた体育祭を盛り上げようと一所懸命に走り、応援する姿でした。

文化祭ではこんなことがありました。二年生のパフォーマンスの時のことです。緊張のためでしょうか、ステージ上で言葉に詰まりそうになつた後輩がいました。すると前の席の三年生から「がんばれ！」と励ましの声がかかりました。笑いの場面では声を上げて笑い、拍手を求められると力一杯手をたたく三年生でした。

優しく、心の温かい人たちです。

その三年生の卒業にあたつて、私の大学時代の友人のことを話させて下さい。彼から、下の子はロンドン大学の大学院に留学していると聞いて、「へえ優秀だなあ。」と思ったのですが、続けてこ

んな話がありました。

小学校までは、まあ勉強が出来たんだ。だけど中学校から全然勉強しなくなつて、髪は尖らす、親や先生の言うことは聞かない、妻は悩んで病気になる、大変だった。どうなるかと思っていたが、高校三年の途中に「やっぱり大学に行きたい、勉強する。」といって勉強し始めた。でも、○○大学にしか受からなかつた。今はやりたいことがあらんどう、イギリスへ行つてしまつた。

苦しかつたという話なのに、彼は明るく話します。近くにいないので寂しいには違ひないのでしょうが、悩んで回り道をしながらも、やりたいことを見つけた息子を誇りに思つていてる感じました。

『よぶこえ』で校長先生が「青春」という詩（サミュエル・ウルマン作）を紹介されています。

人生の一時期のことではなく、

心のあり方のことだ。

青春とは、

想像力・強い意志・情熱・勇気が必要であり、

安易に就こうとする心を叱咤する冒険への希望がなければならない。（後略）

子育ては、彼に安易に就くことを許さなかつたのかもしれません。価値を求めて悩む息子と格闘する一方で、彼自身が「想像力・強い意志・情熱・勇気」を持ち続けて生きてきたのではないかといふ氣がします。

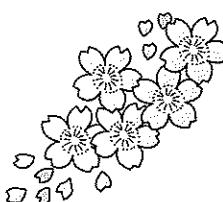
彼は四十代後半まで神奈川県の教員をしていましたが、誘われて東京の私立高校に転職しています。驚くことに、その学校では校長を選挙で選ぶのだそうです。そういう学校で、彼は少し前まで教頭をしていましたが、授業が少ないのはつまらないと、今は教諭として働いているのです。

卒業生の皆さんは、これから新たな生活を始めます。その中で、今後の自分の人生の核になるものをつくりあげてほしいものです。

「いろんな会社に勤めたやつがいるけど、自分にとつては教職が天職だつたと思うね。」

彼は言いります。ひとつ年上の彼は、私よりもずいぶん若々しく見えます。冒険を希求する心を失わず、六十近くになつた時にこのように語れるような、そういう人生を目指してほしいと願います。

卒業おめでとうございます。



# 卒業生に贈る言葉

## 担任の先生方より



31 R 担任 青木 康能

私は生徒として、補習科生として、教師として十四年間もの間、松江東高校にお世話になっています。このような巡り合わせに今、本当に感謝しているところです。そして、二十六期生と深く関わることでできた奇跡にも感謝の気持ち以外に何も浮かびません。

私は、松江東高校を愛しています。松江東高校の生徒達を愛しています。一方的な「片思い」であつたかもしれません。それが故、「明日なき暴走」を繰り返してきましたが、保護者の皆さんや生徒達に温かく受け入れていただきたいことに心からお礼を言いたいと感じています。

さて、卒業生のみなさん。君達はまだ若い。失敗してもいい。どんどん「明日なき暴走」を経験して、自分を磨いていってください。そして人生は「終わりなき疾走」です。どの道を行こうと、自分の人生を受け入れて楽しむ他ありません。最

後には笑えるように走り続けてください。

同じ卒業生として、君達の「終わりなき疾走」にずっと追走していくたいと決意を新たにして二十六期生に贈る言葉とします。卒業おめでとう。

「明日なき暴走」：ブルース・スプリングスティーンより  
「終わりなき疾走」：浜田省吾より

32 R 担任 橋本 恵一



三年前、「二十六期生と一緒に松江東高校の門をくぐりました。十一年ぶりの母校は、當時とあまり変わっていませんでしたが、大切な生徒たちの大好きな三年間を預かる責任の大きさに、身の引き締まる思いで入学式を迎えたことを今でも鮮明に覚えています。

松江東高校で過ごした時間は決して平坦な道のりではなかつたと思います。笑いあり、涙あり、喜びや悲しみといったさまざまな感情がたくさん

詰まつたかけがえのない時間です。それは生徒たちにとってだけではなく、保護者の方々、教職員、学校を支援してくださる方々すべてにとってそういうだと思います。

辛いとき、くじけそうなとき、クラス・学年の生徒たち・先生方のパワーと頑張りに支えられて前に進むことができました。そんな素晴らしい出会いに心から感謝いたします。またどこかで笑顔でお会いできる日を楽しみにしております。

33 R 担任 原田 正



私事ですが、昨年結婚十周年を迎えました。十年前の初担任の当時のことを最近よく思い出します。何だか似ているのです。生徒がというより、私が生徒に思う気持ちがだんだん似てきたのです。さて、三年間二十六期生の担任をさせていただき、「人懐っこい優しい子」たちは入学した頃と今もちつとも変わりません。15 R：楽しいクラスでした。週末はなぜか現社の課題に張り切り、授業後

は丁先生に群がる男子。隣のA先生に圧倒される  
「」とも多かったです。23 R：学園祭のガリレオ先  
生・校長先生など役者も多く個性派揃いでした。

副担のT先生の人気で持っていた気が…。33 R：  
学園祭は予定通り！→あとは受験！の予定も敢え  
無く担任ダウン。この場を借りてお詫び申し上げ  
ます。この冊子が出来る頃は卒業式の前日…歩け  
るかなあ？まともに。



34 R 担任 竹田 育子

二十六期生の皆さん、「卒業おめでとう！」やる  
ます。いきなりですが、クイズを出します。「一  
匹の蛙・一匹は脳のある蛙・蛙A」もう一匹は  
脳を取り出された蛙・蛙Bがいました。この二  
匹の蛙の前に障害物を置くと、蛙Bはその障害物  
におち当たり、ずつとじりとして遂には死んで干  
からびてしましました。一方、蛙Aは、一度はそ  
の障害におち当たつものの、なんとかして乗り越  
えました。蛙Aはどうやってその障害を乗り越  
えたのでしょうか？」答えは、蛙Aは障害におち当たっ  
たあと、一度後ずさりをして、視野を広げて、考  
えて、行動を起こしたのです。皆さんも、困難に  
ぶつかったとき、蛙Aのように視野を広げ、考え、  
行動してください。笑顔とユーモアを忘れずに、  
お元気で…「Be careful how you think: your life  
is shaped by your thoughts.」（どう考えるかに

気をつけなさい。あなたの人生はあなたの考えに  
よって形づくられるからです。）



35 R 担任 山内竜夫

三年前、入学式の直後、学年会を代表して保護  
者のみなさんへ挨拶したときのことと今でも覚え  
ています。保護者のみなさんお一人お一人の顔が  
きれいに見えました。みなさんのお子様に対する  
熱い思いを、その一瞬で私は理解しました。（私

の髪があまりに印象的でみなさんの眼が釘付けにな  
なつてしまつたという説もありますが…）「倒れ  
るのなら前に倒れよう」と思い続けた三年間でし  
た。私自身、苦しいときや辛いときが何度もあり  
ましたが、常にバイタリティあふれる担任仲間や、  
理解ある保護者のみなさん、そして素晴らしい生  
徒たちに励まされてきました。二十六期生は、私  
の誇りですし、こうした生徒と巡り会えたことに、  
今改めて、心から感謝しています。

3年生の生徒諸君、卒業おめでとうございます。  
3年生からいきなり担任として加わった頃は、お  
互いに中々馴染めませんでしたが、今では『Mr.  
Kawamura構文』を暗唱できる人も少なくないの  
ではと思います。

さて、みんな心身共に成長したんだと感じると  
きがよいよ来ました。毎年いつもこの時期にな  
ると、自分自身の卒業を思い出します。



36 R 担任 河村匡敏

が高校を入学したときも、卒業したときも、そし  
て大学入学したときも、その報告を病室で行つた  
ことをよく覚えています。大学進学後も病状は悪  
化するばかりで、帰省する度に父の衰弱した様子  
を見ていました。そして、父が亡くなつた今になつ  
て、「大学へ行かずに、地元に就職して、父の面  
倒を見れば良かつた。」と後悔しています。□数  
が少なく、私の大学進学には全く反対しなかつた  
父ですが、本当は地元に残つてほしかつたのでは  
ないかと、最近よく思います。

人生は後悔の固まりです。でも大学に進学して  
教員になつたからこそ、君達のような素晴らしい  
人たちに出会えたと思います。これから君達の  
人生において、後悔することがあつても、どんな  
に辛いときがあつても、必ず素晴らしい人との出  
会いが待つているはずです。その出会いをいつま  
でも大切にしてほしいと思います。



# 卒業生に贈る言葉

## 保護者の方々より

卒業によせて

卒業される皆さんへ

卒業によせて

31R学級委員 竹林和子

32R学級委員 野津留美子

33R学級委員 長澤初美

朝一番早く、夜一番最後まで学校におられ、徹

底した環境整備に自ら汗を流し、大きな声と強面の指導とは裏腹に、嵐をも踊りこなすエンターテイナー……担任、そして野球部でお世話になつた

青木先生。様々な場面、数々の言葉、次から次へと思い出が蘇ります。厳しさの中に、いつも子供の事を思い、熱く温かくご指導頂きました。

皆さん、卒業おめでとうございます。  
真新しい制服に袖を通してから、もう三年経ってしまったのですね。先輩方に混じつて少し緊張気味に東高の校門をくぐつていた姿が、今では懐かしくもあります。

部活動と課題に追われて大変だった日々も、進学する為に懸命に努力した受験勉強も、そして何

気ない日常の出来事も、とても大切な宝物ですね。  
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
皆さんは、これからたくさんの人と出会うことでしょう。仲間に恵まれ、明るく希望に満ちた生活でありますようにと願う気持ちでいっぱいです。困った時には、一人で悩まないで、ヘルプ信号を出してください。きっと誰かがキヤツチしてくれます。

この三年間、子供と共に親の私も楽しく、充実した日々を過ごさせてもらいました。敷居のない身近に感じた東高でした。先生方や東高に携わつておられる方々の熱意と心温まるご指導に感謝の気持ちでいっぱいです。

皆それぞれが、先生方との思い出を胸に、学んだ事を一生の宝として人生を歩んでいくことと思います。皆様方のご健康と、益々のご活躍をお祈り申し上げます。



## 「信じる」

卒業生の皆さんへ

卒業に寄せて

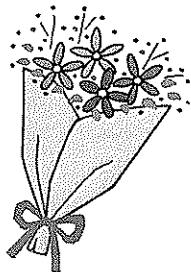
34 R 学級委員 稲毛香織

35 R 学級委員 横木睦子

36 R 学級委員 吉原幸子

我が娘は、中学・高校と一日も休む事なく、授業も部活も頑張り抜きました。苦しい時もたくさんありましたでしょう。でも、これから生きていく上では、とても大きな力になると思います。母親の私も、この娘を信じています。何事にも耐える力がついています。親は、我が子の事を心配しつつも「大丈夫」と、信じて待っています。

高校を卒業すると、世間では大人の扱いになります。様々な誘惑や試練が待ちかまえています。どうすればいいのか、何が正しいのか、判断に迷った時は、自分を信じて決断して下さい。失敗もあるでしょう。それも次につなげていく過程です。あなた方が乗り越えて翔び立つていけると、私達は信じているのです。  
どうか元気でいて下さい。親からの願いです。いつでも相談に乗りますから…。



卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。  
春から新しい土地で、友達もない状態で新生生活をスタートする人もたくさんいることでしょう。早く友達を作つてください。そしていろんな事にチャレンジしてみてください。失敗することもあるでしょう。落ち込むこともあると思いますが、前に向かって進んでいろんな経験を積んできな人になつてください。そして夢を実現させましょう。

最後になりましたが、体を大切に頑張ってください。ずっと応援しています。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
今日は、皆さんが大人になるために更に一步を踏み出す門出の日。親としては切なくもありますが、一緒にお祝いすることで気持ちを整理し、一つの区切りとしたいと思います。  
さて、皆さんは、この先多くの人と出会い、様々な場面に直面されると思います。私は最近やつと、自分に与えられた様々な出来事は、きっと神様からの贈り物、全てに意味があり、自分が「どう向き合えるか」が大切なのだろうな、と思えて感謝できるようになりました。

人生の大半は何気ない営み。皆さんは、そこにどんな感動の色を加えますか？色の塗り換えもOKだから大丈夫！皆さんの幸せは私達の希望と喜びです。心豊かに過ごされますよう、皆さんの未来が虹色に輝き、幸多かれと祈っています。



順位決定リーグ

2-1-1 石見智翠館  
0-1-2 松江南  
6位 大社

女子シングルス 1位 生垣沙耶香  
2位 生垣沙耶香

女子シングルスカル (久保田)  
女子シングルスカル (三角)

2位

0-1-2 松江南  
6位 大社

女子ダブルス 3位 生垣沙耶香・横野裕奈  
12位 佐々木成美  
8位 佐々木成美・木山美奈実  
島根県高等学校テニス新人大会 (団体の部)

3位

県選手権

個人

女子ダブルス ベスト8 野津成美・原智美  
女子シングルス ベスト8 野津成美  
ベスト32 若本采香  
ベスト32 原智美

女子シングルス 14位 安食いづみ  
ダブルス 18位 生垣沙耶香

女子シングルス 6位 生垣沙耶香・横野裕奈  
15位 佐々木成美・木山美奈実

男子個人 男子個人  
村尾健太郎・内田勇貴組 ベスト32  
大島拓実・前川勇組 ベスト16

県選手権

男子個人

女子シングルスカル (久保田)  
女子シングルスカル (三角)  
男子舵手付クオドルブル  
男子シングルスカル (林)

4位

男子ダブルス 1回戦敗退 (対益田翔陽1-4)

女子 団体戦 4位  
個人戦

男子個人  
2回戦敗退

2位

女子シングルスカル (久保田)  
女子シングルスカル (三角)  
男子舵手付クオドルブル  
男子シングルスカル (林)

3位

県新人戦

学校対抗戦 女子一回戦 3対1 出雲商業  
女子二回戦 3対1 松江女子

中国高校テニス新人大会  
男子シングルス 壱倉 2回戦敗退  
女子シングルス 生垣・安食 1回戦敗退

女子個人  
松本千咲・津田明美組 ベスト32  
金森真子・池田歩美組 ベスト32  
野津彩菜・若杉麻美組 ベスト32  
原 有彩・信木友美組 2回戦敗退

2位

個人

女子ダブルス ベスト16 野津成美・原智美  
女子シングルス ベスト32 若本采香・中村伊吹  
ベスト32 野津成美  
ベスト32 原智美

女子ダブルス 6位 生垣沙耶香・横野裕奈  
男子1年生の部 4位 壱倉優太郎  
女子1年生の部 2位 生垣沙耶香  
3位 安食いづみ

男子個人  
村尾健太郎・内田勇貴組 ベスト16  
大島拓実・前川勇組 ベスト16

2位

男子個人  
松本千咲・津田明美組 ベスト32  
金森真子・池田歩美組 ベスト32  
野津彩菜・若杉麻美組 2回戦敗退

2位

女子個人  
原 有彩・信木友美組 1回戦敗退  
男子団体 二回戦 2-0 出雲農林

2位

女子団体 二回戦 0-2 大社  
二回戦 3-0 島根中央

1位

男子団体 二回戦 2-0 出雲  
三回戦 1-2 松江商業 (ベスト8)

2位

女子団体 二回戦 0-2 大社  
二回戦 3-0 島根中央

1位

男子団体 二回戦 2-0 出雲  
三回戦 1-2 松江商業 (ベスト8)

2位

女子団体 二回戦 0-2 大社  
二回戦 3-0 島根中央

1位

男子団体 二回戦 2-0 出雲  
三回戦 1-2 松江商業 (ベスト8)

2位

女子団体 二回戦 0-2 大社  
二回戦 3-0 島根中央

1位

男子団体 二回戦 2-0 出雲  
三回戦 1-2 松江商業 (ベスト8)

2位

△テニス部

中國高校テニス選手権大会

女子シングルス 安食いづみ 1回戦敗退  
国民体育大会 (少年の部) 島根県予選

女子シングルス 生垣沙耶香  
男子シングルス ベスト16 成相・壇倉

3位

△ソフトテニス部

島根県高等学校テニス新人大会 (個人の部)

女子シングルス 壱倉優太郎  
男子シングルス 壱倉優太郎

3位

△ソフトテニス部

島根県高等学校テニス新人大会 (団体の部)

女子団体 二回戦 0-2 大社  
二回戦 3-0 島根中央

1位

県高校インドア選手権大会・ジャパンカップ県最終予選

男子個人

村尾健太郎・内田勇貴組 一回戦敗退

大島拓実・前川勇組 一回戦敗退

女子個人

松本千咲・津田明美組 ベスト16

卓球部

県新人大会

男子団体 予選一次リーグ

3対0 三刀屋、0対3 明誠

男子シングルス 12名参加 三回戦まで敗退

女子シングルス 2名参加 吉岡奈美 ベスト32

バスケットボール部

全国総体

男子 一回戦 47-81 光泉 (滋賀)

女子 一回戦 58-92 花咲徳栄 (埼玉)

県選手権

男子 1位

一回戦 139-108 江津工業  
二回戦 180-141 開星  
準々決勝 139-128 遠摩  
準決勝 108-41 松江高専  
決勝 60-41 松江西

女子 3位

ベスト5賞 唐橋浩平 仁科貴之  
準々決勝 67-58 明誠  
準決勝 54-59 益田翔陽  
準決勝 59-55 松江北  
ベスト5賞 山崎志津乃

ハンドボール部

島根県総合ハンドボール競技会

男子 予選B組

松江東 13-12 飯南

松江東 14-23 松江南

決勝トーナメント

準決勝 松江東 14-21 松江工業

3位決定戦

松江東 26-24 江津

※第3位

女子 リーグ戦

松江東 13-16 松江南

松江東 14-17 松江女子

※第3位

島根県高等学校新人ハンドボール

男子 準決勝戦

松江東 21-23 松江工業

3位決定戦

松江東 36-34 江津

※第3位表彰

女子リーグ第1戦

松江東 14-22 松江南

リーグ第2戦

松江東 11-8 松江女子

リーグ第3戦

松江東 12-21 江津

高等学校ハンドボール選手権大会

兼中国高等学校ハンドボール新人大会県予選

男子 1回戦 17-25 松江東高校

女子 1回戦 9-17 浜田水産

男子 リーグ第1戦 17-25 松江東高校

女子 リーグ第2戦 6-17 江津

リーグ第3戦 19-22 松江南

リーグ第3戦 19-22 松江女子

※総合第4位

中国高等学校ハンドボール新人大会

女子 予選リーグ

1回戦 松江東 17-20 祇園北 (広島4位)

2回戦 松江東 5-28 落合 (岡山3位)

野球部

島根県高等学校秋季野球大会

一回戦 2-4 遷摩

吹奏楽部

朝酌地区文化祭 出演

第34回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会

12月19日(日) 悠豊ふるさと会館

フルート4重奏 サクソフォン4重奏 金賞 (15位)

トロンボーン5重奏 銀賞 (33位)

しまねシンフォネット高校オーケストラ

第11回定期演奏会 出演

文化部活動

10月24日(日) 朝酌小学校

第34回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会

12月19日(日) 悠豊ふるさと会館

フルート4重奏 サクソフォン4重奏 金賞 (15位)

トロンボーン5重奏 銀賞 (33位)

しまねシンフォネット高校オーケストラ

第11回定期演奏会 出演

2月5日(土) (島根県民会館)

弦楽部

松江東高校冬雲祭 (文化の部) 中庭コンサート開催

松江東高校弦楽部 しまねマリンコンサート 開催

11月14日(日) (鳥根公民館)

しまねシンフォネット高校オーケストラ

第11回定期演奏会 出演

2月5日(土) (島根県民会館)



## 合唱部

第12回定期演奏会  
(プラバホール・6月20日〔日〕)

NHK全国学校音楽コンクール県大会 銀賞  
(8月19日 プラバホール)

第48回全日本合唱コンクール県大会  
高校Aの部 (混声合唱) 銅賞

## 書道部

(8月22日〔日〕・島根県民会館)

高文連書道コンクール結果 (6月4日実施)  
4名参加

特選 21R 永田 葵  
秀作 27R 目次彩加

秀作 16R 長廻真弘  
秀作 16R 渡部菜央

秀作は、119名中52名

第四十三回島根県高等学校書道展に部員九名  
(一～三年) 全員出品

奨励賞 3年 足立理菜 (各高校1名)

## 美術部

高文連松江地区絵画コンクール  
入選 六点

第43回県高校美術展  
入選

12/10(金)～13(月) 会場 美保関漁港周辺  
絵画の部 入選 11点

デザインの部 入選 3点

彫刻の部 入選 2点

## 平成23年度 第35回全国高校総合文化祭福島大会

美術・工芸部門出品推薦

(彫刻部門) PENGUIN 田部温子  
高文連松江地区彫刻講習会・コンクール  
2/4(金)・5(土) 会場 サンレイク

第3回全日本彫刻コンクール県大会  
(8月19日 プラバホール)

平成23年度 第35回全国高校総合文化祭福島大会  
県予選会

アナウンス部門・朗説部門・オーディオ・  
ピクチャード部門・ビデオ・メッセージ部門参加

第3回青少年非行防止自作ビデオコンクール  
「おじいちゃんがくれた宝物」 佳作

## 自然科学部

県高文連自然科学部門実験・観察研修会参加

県高文連自然科学部門研究発表会参加  
展示発表

「スマートフォンにおける  
雷電波観測の試み」 優秀賞

「出雲おろち大根についての  
研究」 (経過報告) 優良賞

SSHコンソーシアム高知  
「高高度発光現象の同時観測」

10月 第1回研究会 (高知)

SSHコンソーシアム鹿児島  
「ダイコン多様性研究」

8月 第1回研究会 (鹿児島大学) 研究計画発表  
12月 第2回研究会 (鹿児島大学) ポスター発表  
「出雲おろち大根についての研究」 奨励賞

## JRC部

あしなが育英募金活動

島根県高等学校青少年赤十字メンバーカンパニー春季協議会参加  
第46回献血運動推進全国大会参加  
島根県高等学校青少年赤十字メンバー秋季協議会参加  
学園祭バザー・かき氷販売→収益金

(+三四四、八五四円) を年末義援金として寄付

保育園訪問

赤い羽根共同募金  
海外の子供たちにカードを送る

## 文芸同好会

全国高等学校総合文化祭宮崎大会詩部門に  
三年 川村尚子 島根県代表として参加

## ESS部

東雲祭 (文化の部) 英訳「雪女」を朗読  
「第44回へるんをたたえる青少年スピーチコンテスト」に二年 嘉本早紀子が出席

## 演劇部

県高文連演劇発表会松江地区大会 参加

## 茶道同好会

東雲祭 (文化の部) でお茶会実施

「茶道同好会」 東雲祭 (文化の部) でアイスクリーム販売

東雲祭 (文化の部) で写真展開催  
「写真同好会」 入選

校長だより

# よみがえり

第三十六号

二〇一〇年 九月 八日(水)

【つれえことがあつたら……】  
玄関に女子生徒と女性の先生が、

二人仲良く並んで座っていました。

昨夜のこと、八時半ごろのことでした。

先生は、雨の中を自分の車に走る。

肩からさげたバッグが揺れる。

こういうことを言うのだろうと思

います。

【つれえことがあつたら……】  
先生が何か語りかける。

女の子が笑って答える。

先生が身振り手振りで何か言つて

今、話題の詩集を読みました。

作者は柴田トヨさん。

今年九八歳。

何か  
つれえことがあつたら

平成二十一年度(九月一日から)  
一、PTA研修旅行(研修委員会主催)

【つれえことがあつたら……】  
玄関に女子生徒と女性の先生が、

二人仲良く並んで座っていました。

昨夜のこと、八時半ごろのことでした。

先生は、雨の中を自分の車に走る。

肩からさげたバッグが揺れる。

こういうことを言うのだろうと思

います。

【つれえことがあつたら……】  
玄関に女子生徒と女性の先生が、

二人仲良く並んで座っていました。

こういうことを言うのだろうと思

# PTA会務報告

第三十六号

二〇一〇年 九月 八日(水)

平成二十一年度(九月一日から)  
一、PTA研修旅行(研修委員会主催)

9月12日(土)  
【研修地】  
高知県

【テーマ】  
「龍馬伝」の舞台を訪ねて  
【参加者】  
24名

【元気だせ】  
元気だせ

【鳥が啼いてるよ】  
鳥が啼いてるよ

【聞こえるか】  
健一

【元気だせ】  
元気だせ

【陽ひ】  
陽ひ

【鳥が啼(ない)てるよ】  
鳥が啼(ない)てるよ

【10月19日(火)～22日(金)】  
10月19日(火)～22日(金)

三、※平成二十一年度県PTA連合会合同研修会  
11月27日(土)

【場所】  
ピッグハート出雲「白のホール」

【テーマ】  
「今、PTAに求められているもの」

「ふるまい向上プロジェクトとPTA活動」

【出席者】  
富脇健PTA会長

【こんな質問なら】  
「どう思います?」

【こんな質問なら】  
「どう思います?」

【こんな質問なら】  
「どう思います?」

四、平成二十一年度PTA講演会(研修委員会主催)  
12月11日(土)

## 【うちの子】



無灯火でジグザグ運転の人がいた

り、イヤホンをしている人も多いとか。

イヤホンをして車の音に気づかず、

大事故にあった人があつたと教え

ていただくこともあります。

第第三五〇回  
一〇一〇年一〇月一日(金)

【講師】  
錦織 良成氏

【演題】  
「古里を誇りに映画を撮る」

【参加者】  
160名

※1、2年カリキュラム説明会開催

あなたたちの独り占めにはできま

せん。

いいともそうでないことも、

ひつくるめて、

意図するとしないに関わらず、

周りを巻き込んでしまいます。

そういうとき、

周りはみんな悟ります。

この子はまぎれもなくうちの子な

のだと。

弁解の余地のないことばかりです。

申し訳ありませんでした。

ご迷惑をおかけしています。

そういうふうに言つて、

頭を下げるしかありません。

なぜつて?

その子たちも「うちの子」だから

です。

東高の教職員はみんなそういうふ

うに、あなたたちを受け入れていると思

います。

うちの子

といふ言い方でイメージできる存

在として、あなたたちが言つたりしたりする

ことは、

## 七、第2回役員会

2月26日(土)

### 【報告】

1、学校近況報告

2、平成22年度会務報告

3、各委員会活動報告

4、平成22年度地区PTA報告

5、学校評価について

1、平成22年度PTA予算の執行状況について  
2、平成23年度PTA関係の行事予定について

東高生の自転車の乗り方について、  
ご注意を受けることもあります。

無灯火が多いと言われます。

# ガーデニング講習会報告

日 時 平成22年8月21日(土)

場 所 「はなワールド」2F イベントホール

講 師 ガーデニングコーディネーター 玉木 秀雄氏

参加者 40名

今年度は「小さな秋」をテーマに、秋の風情を感じさせる花材を用いた寄せ植えを、講師の玉木秀雄先生に教えていただきました。保護者の方々、教職員の参加者それぞれの「小さな秋」を東雲祭文化の部で展示していただきました。



## 編集後記

今年の大雪は松江の歴史に残るほどで、元旦から雪がきに追われる毎日でした。車より歩く方が早いことから、徒歩通勤の人を多く見かけました。いざとなつたら足りなくなつて実感です。

長女が入学してもう一年経つと思つと、早いものです。入学説明会の日、自転車通学の専用のカッパを必要かと積極的に購入。入学式の翌日、早速の大雪。でも親も仕事、カッパは新品あるしで自転車で行かせました。帰宅後一言、「一年生女子は、自転車私だけだつた」。

えつ？やはり大雨だつたからかなあと少しかわいそうに思い直しました。しかし、思えばスタート、高校生活の初日、ずぶぬれ??。

そんな経験もあり、天気が悪いと迷ひ迎えを決定づけるものがあるこの一年でした。一人の親として少しくらい歩いたらどうかと思う。安全に気をつけなければならぬ時代ではあるけれど、安全な時間帯、通学路頑張れ～って応援しているから。

石橋真由美

東高はどのよだな学校なのか正直全くわかりませんでしたが、入学式の際に校長先生と生徒達が廊下でごく普通に会話をしている光景を見た時に、何かとても安心した気持ちになりました。先生と生徒という関係であれ、お互いの顔を見合せながら会話をじょうじょく自然に笑顔でコミュニケーションが取れていることは、とても大切なことだと思つたからです。今回の「嵩山」の編集を通して、東高に関わる人々の気持ちを伝えるための「大切な会話」の発行に携わらせていただけたことを改めて嬉しく感じています。

佐川 敏子

三年生の皆様、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

これから卒業生の皆様は、新しい活躍の場を目指す事になります。卒業後の進路は様々だと思いますが、この三年間の友人、先生方との出会い、楽しかった事、辛かつた事、様々な経験がきっと皆様の支えとなってくれる事だと思います。目の前の努力を怠らず一歩ずつ前進して行ってほしいものです。努力は勇気となり皆様のこれから的人生をより輝くものにしてくれるものと信じています。とは言え、体と心が健康である事が一番です。どうか無理をしすぎる事なく頑張ってください。

最後になりましたが、会報を発行するにあたり、ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

編集委員

太田 富士子 狩野 百利 青山久美子 石橋真由美 佐川 敏子  
竹原 由美 大塚 敬之 福井 結子 鶴野 亜紀

竹原 由美





（表紙の絵）	34 R	生越 千晴
（題字）		
PTA会報		
嵩山	森脇 哲朗	（旧本校教員）
上田久美子		
（十三期生保護者）		